

科目名	相談援助	担当講師	太田 茂
授業形態・単位数	演習？時間・1単位	開講学年	1学年 後期
評価基準	筆記試験（50%）・レポート（40%）・授業態度（10%）		
目標	相談援助の概要およびその方法と技術を習得する。さらに、その具体的展開について理解する。さらに保育におけるソーシャルワークの応用と事例分析を通して、対象者へ理解をより深める。		
回	講義内容	方法	
1	相談援助の概要① 社会福祉援助技術より相談援助の理論を学ぶ。	講義・演習	
2	相談援助の概要② 社会福祉援助技術より相談援助の意義を学ぶ。	講義・演習	
3	相談援助の概要③ 社会福祉援助技術より相談援助の機能を学ぶ。	講義・演習	
4	相談援助の概要④ ソーシャルワークの諸原則を学ぶ。	講義・演習	
5	相談援助の方法と技術① ケースワークの演習。方法・技術を学ぶ。	講義・演習	
6	相談援助の方法と技術② ケースワークの演習。対象者を理解する。	講義・演習	
7	相談援助の方法と技術③ ケースワークの演習。援助過程を学ぶ。	講義・演習	
8	相談援助の方法と技術④ ケースワークの演習。アプローチを学ぶ。	講義・演習	
9	相談援助の具体的展開① 計画・記録・評価について学ぶ。	講義・演習	
10	相談援助の具体的展開② 関係機関との協働について学ぶ。	講義・演習	
11	相談援助の具体的展開③ 多様な専門職との連携について学ぶ。	講義・演習	
12	相談援助の具体的展開④ 社会資源の活用・調整・開発について学ぶ。	講義・演習	
13	事例分析① 虐待の予防と対応等の事例から学ぶ。	講義・演習	
14	事例分析② 障害のある子どもと保護者への支援等の事例から学ぶ。	講義・演習	
15	まとめと試験		
テキスト・参考書	保育士養成課程「相談援助」春見静子・澁谷昌史編著（光生館）		